

バス・トス・週報

温室 49

事故と人命

○ここでいう事故は交通事故のことだが、自動車がふえればふえるに従つて事故が多くなり、人命の消耗も顕著に数以上が速力の出しすぎで、危険が迫つてもスピードがついているため処理が押かずぶつつけてしまうらしい。十一月のはじめごろからブラジル全国ペロシダーデは時速八十キロと既定され、超過すると最賃半額のマルタを課せられ、二度目は倍額、三度目は免状を取り上げられるなどである。わずか二週間で三千台の自動車がかかれ、マキナに探知され白バイに取つかまつたとて、ところ十キロで走れなどといつたとて、とろくさくてかなわんという。

これまで百キロ以上でぶつとほしていしたもののが、八十キロではさき物足りぬことだろうが、しかしそのため事故が半減するお手柔らかである。ブラジルでは交通事故は大抵の場合罰金又は弁償ですむがしかし、日本では軋殺の場合は体刑を課せられる外、慰藉料など莫大に請求されてしまふのである。ブラジルの方々がマイスが減少するといふ。だいたい日本のマイカーフ会では、それだけ交通が停頓するわけだが、不況というブレークの爲め、マイカーが減ったことは大いにけつこうだ。ソリン代だけでも二万円が浮き上り、ブルマを充ててその金額を利益とする。差引およそ日額五万円近くの利益となる。不況にあえぎつつマイカーで収益を追う恩を知つたわけである。

○自動車はなくてはならぬ利器ではあるが、大都會ではブルマの洪水、事故の増発につながり、ひとつもいいことはない。

○人命尊重ということばがある。自分の

第1491号
昭和五十年一月十二日発行
Director
Koiti Mori
Redator
Shohō Miyatake
Rua 10 de Novembro 882
G. Post. 112
Fone; 340 BASTOS
E.S.P.
Anual Cr. 65.00 Adiant.

毎度ありがとうございます

御宿泊と御食事に
御婚礼披露宴とその御仕出しに
御家族連れの楽しいお食事に
日本料理とフレンチ料理
毎日旺日は当店自慢のフェジアード
バス・トス名物鰐料理



HOTEL PRIMAVERA

ホテル プリマベーラ

食堂

本木川

悠

郵函六〇番

電話九十二番

生命も大切だが、同時に相手のいのちも大切だ。お互いに命を尊重しあわなくしてはならぬ。その通りに遠いながら、見事に運営してやるのには自由だが、彼らの生存を保證する義務はないと思われる。無駄な生命はある筈はない。しかし、アフリカの中部から西寄りの諸国では毎年食糧が不足で士民の餓死が多いといふ地に囲りついでいこゝへ、人口増加の一途を辿る。存立の対策を考えない限り餓死するのを当然である。外国人がそれを眺めるのに何一つことは、この言葉は無条件に降伏できないこともある。

○三十九万平方メートルといえば、ざつとサンパウロ州ぐらいの面積だというが

そこには一億一千万の人口がいるとすると、随分窮屈

奨励したが、そんな狭い國土に、どうして沢山の人
口が必要なのかと思つたう、戦争用の兵隊にする。
あまたの人は満州に送つて移民にする。どうも話が
勝手すぎるようだが、こらんの通り今では四ヶ島に

聖戸を余儀なくされ、もうこれ以上人口が増加したらパンク寸前である。その上食糧は外国の生産をたよりにしている。もっともソ連などて昨年以来食料不足で数億ドルの農産物を主としてアメリカから買いつけていたが、大人口をかかえて居る国はよほど注意してしないと、国民を餓死に追い込むことになる。もう二、三十年たつと、世界の人口は四十億にもなる。さうだが、今でさえ食料難だというのに、人口の増える程食料の方はついて行けない時代かくる。

アフリカ諸国、インド、日本、その他びくびくせねばならぬ国も多いことだ。人間生産の方に手心を加えぬと「人命尊重」の看板が泣くことにもなりかねない。

まあ、あまり大声では云えぬが年に二万や三万の命が交通事故で持つて行かれても仕方がないと、達観する時代がくるかも知れない。いや、その位の数では間引にはなうないが、さりとて「人命尊重」の看板に対しこ老人蒸発計画案を上程も出来ず、進退二歩に詰まることになりそうである。

○ノストラダムスの予言があたって原水爆戦争が始まり、人類滅亡が近い将来にやつてくれば、全く世話のない話だが……。

米大統領怒る

- 去る十一月十日国連総会で「反シオニズム」が上居ないだらうか。そう解釈されても止むを得ない四程議決された。賛成七十二、反対三十五、棄権三十二で採択されたわけである。

○そのユダヤ民族の意願が第二次世界大戦終結後、この「反シオニズム」案提議者はアラブ諸国で、結局はイスラエルを追い出す一作戦と見るべきものイスラエル建国建設を保証され、国連にも加入するにだろう。

○「シオニズム」というのは、ユダヤ民族主義ということだそうで、「反」がつくから、ユダヤ民族主とも敗退していろ。

義に反対することだらう。シオン・イスラムが奇襲でシオニズムとなつたもので、シオンというのはパレスチナセルの死後サダト大統領になつてからも失地回復のため出兵しているが、イスラエルもなかなか頑張るので、中東情勢は、おそらく将来とも戦争の発生するまで二千年以上にわたり、ユダヤ人は国土なき流亡民族として、世界中に囚禁しながら小原を保つては居るが、イスラエルがアッシリア及びバビロニアにせれぞれ滅ぼされ、のちペルシャを経てローマ帝国の属領となつたが、工シナト初代大統領ナセルは承認せずハリラたが、エジプト革命前と二回ノシナイ半島へ出兵し、二回

日本製の最高級
オリジナル印
釣り道具、を

を御存知でしようか。絶対にサビない高速度ステンレス鋼製、糸の巻取器の軽快さ！
しかも故障の心配なし、堅牢さ、

つき竿の繩り出しの滑らかさ——一度実物を
水口バールで手にとつて細覗くたさい。

輸入元 聖市カルボン フェロー街

遠藤貿易株式会社

どまつこおろ者もあり、あたかも現在のパレスチナ民族（アラブの一種）のような存在だつた。亡國の民イスラエル（エダヤ）は神の選民という宗教上の自負の高い民族だから、アラブ民族と雜居していくも、容易に結婚せず、血の純血を守ることが民族意識として高く、いつかの日、シオンの地にイスラエル国を建てろんだと夢にまで見ていたにちがいない。どの民族意識が他民族を排撃することに通じては居ないだろうか。どう解釈されても止むを得ない四圍の環境の中であつたのは事実である。

当時のイスラエル地方の統治国イギリスにおいて、イスラエル建設を保証され、国連にも加入するに至ったが、エジプト初代大統領ナセルは承認せず、エジプト革命前と二回（シナイ半島へ出兵し、二回とも敗退している。

ナセルの死後サダト大統領になつてからも失地回復のため出兵しているが、イスラエルもなかなか頑張るので、中東情勢は、おそらく将来とも戦争の発火点としてくすぶりづりのようだ。

○「シオニズム」はそうした険悪な中東を中心によくアラブ諸国の感情は善悪を越えて尖鋭化し、アメリカの調停によつて現在日々小原を保つては居るが、

そういうアリケートの時期、国連総会が「反シオニズム」の上程を採決をするが如きは国際間の静謐にっこり現る結果になら。それが目的でアラブは多勢ゐわけだが、さて、どんな構図なりますやろう。をたのみ、投票前各國大使に大いにゴマをすつて、大勢を賛成にもつていくよう大運動を起したにちがいない。

不賛成派のアメリカは南米諸国まで一連となつて「反」に賛成票を投じたので、フォード大統領かんかんに怒つてしまつた。

「シオニズム」といふのは民族差別運動ではない。イスラエル人同志のかけ声なので、しかも独立以前の古いかけ声だ。独立後の現在も、それを詔うのは一つの精神運動だ。(日本人が大和魂を口にするようなもの)決して外国人撃撃ではない——というわけだ。

○アラブは、現在の位置にイスラエル国があるのは正直にいって都合なのだ。目の上のタバコよりも邪魔なのだ。何とかいやがうせをしたり、いじめたりざらざらやかされたのだろうが、それ後にはする。

○フォード大統領は「反シオニズム」に賛成し

た国連加入諸國に何とかしつべ返しをするやと、脅しているが、アメリカの事だ・国連費をケチる

か、いろいろ手があるらしい。中東平和に真剣になら。それがたつてから水をさすとは何事かといつていふわけだが、さて、どんな構図なりますやろう。

系　音

南伯俳句行脚記 (3)

前　山　南　嶺

ラーゼス市を念願先生と二人で横に並んで見物に歩いていると、小麦色の背丈の高い女性が「オノジャボネース」とニッコリ、思わず躊躇です「先生、恩が女を見て躊躇なあ、と思わなくなるぞりやそうだよ南嶺」と云うと、先生は「オト」と答えられた。

「先生、恩が女を見て躊躇なあ、と思わなくなると、もう駄目でしまうねえ」と訊くと、

「ぞりやそうだよ南嶺」と、とても自分に同情的、それがたつてから、後程句友の人達や先生からさんとして追い出したいのだが、アメリカは何としても、イスラエルのパトロソ格で、ところも逐面例を見よ聞だか、今晩は南天子兄は見えない。子供の家へ行うとする。

○アラブは、現在の位置にイスラエル国があるのは正直にいって都合なのだ。目の上のタバコよりも邪

野菜歩合作者志募

働き手三、四人以上の方を四家族ほど求む

條件

住宅・ムダンサ・農機具類は一切耕主側の負担とします。

肥料・農薬等類は歩合作者と耕主双方の負担とします。

諸雑費を差引いた収入は歩合作者と耕主と折半(アメイア)とする

場所　カントン・ピナス郊外

通学の便

小学校五年生までば学校迄一キロ半の距離

五年生以上は通学オニバスにて市の学校へ通う。

御希望の方はバストス市内の

吉川養鶏農具製作所まで

御連絡ください

カントン・ピナス市 西野勝昭

食事がすむとまた即刻抜句でなかなか忙しい。此處では先生選は得られなかつたが、自分の選の中に、一、二句先生選が入つていたようである。

○ 牧青みオランダ牛の大乳房

南天子

この佑々木さんの句は互選で十二、三點繰り、私も書つた句である。外に、

○ しぐれ来る男帽子カタリナ女 (先生選)

○ インヂオの首飾りこぶ奇の町

ノ

○ 眼病の女神の祠紅椿

ノ

○ バスの客春泥の忠誠き合える

ノ

外にもまだ先生選の佳いのが沢山あつたが入手出来ず、惜かつた。此のインヂオの首飾りというのはラーゼスの町のことであり、また眼病の女神の祠は根本北限先輩の作品で、この町のはづれにやはり右の神の祠があるどうである。さすが先輩達の目の早いには驚いた。俳句は作れなくとも、大分この様な見地から着想すれば、作り方によつては先生選が取れるものと何だか分つたような、分らないような気持になる。句会かすむと先生は大抵嫌で、君、今一度あのピンニヨを飲もう、と言つてホテルの次的一般用のレストランテへ入つて二次会になる。因みに句会の場所はサロン、エスペシャルであった。免も角先生の元気なのには驚くばかりだ。南天子君は今日は欠席して息子さんの家でゆつくり寝たかうよか? たが、彼の疲労振りは極限に達していた。

私はまだ幾つか人生の残りの体力を利用して助つてゐるが、それでも疲ればいちじるしい。

十月七日早朝名残を止めたラーゼスを出発、南天

子君も今朝は大変元気だ。かなり長い時間バスが走

つてより、リオグランデ州境の大きな河の橋を渡つて休憩、四方の山々はみな高く、吹きおろす風は未

だ寒い。この辺の山の木々は名前の知らぬものばかりがあつた。

バスはリオグランデの牧場地帯に入る。此の地方の牧場のセルカは、一応二本くらいのアラムを通し、下部の方を石垣にしているのが多く見られる。山の邪魔になる石を取り除けて垣に使用する一拳両得といふ考えだらう。勿論^壁には沢山石がごろごろしている。段々奥へ進むにつれて大平原に出る。これかげいわゆるリオグランデのパンパだそうである。

先生は、この情景はパンパという言葉を使つてもよいとのこと(俳句の場合)

○ 春雲々南伯パンパの牛太し

南嶺

○ 首枷牛仲間はづれや春の牧

南天子

走りに走つて、また山路へと入る。これがセーラ、

バスはリオグランデの牧場地帯に入る。此の地方の牧場のセルカは、一応二本くらいのアラムを通し、下部の方を石垣にしているのが多く見られる。山の邪魔になる石を取り除けて垣に使用する一拳両得といふ考えだらう。勿論^壁には沢山石がごろごろしている。段々奥へ進むにつれて大平原に出る。これかげいわゆるリオグランデのパンパだそうである。

先生は、この情景はパンパという言葉を使つてもよいとのこと(俳句の場合)

○ 春雲々南伯パンパの牛太し

南嶺

○ 首枷牛仲間はづれや春の牧

南天子

走りに走つて、また山路へと入る。これがセーラ、

以下 次号へ

HOTEL CALDAS NOVAS

ホテル・カウダス・ノーヴァス

コヤス カウダス ノーボ 市
Pça. Mestre Orlando, 250 Caldas Novas, Goias Fone 146

Yoshio Kurokawa

黒川 義雄

リオケンチへ御清遊をおまち申し上げます。
伯国唯一の風光明媚、湯の川をなす温泉郷
カウダス ノーバスでお遊びの節は是非とも
日本食、日本風呂付きの当館を御利用下さい。

この崖道の途中に土産物を売る店が只一軒ある。そこでも高く、はるか千メートルも下方の溪谷に奔水は岩を咬み、水煙を揚げてしる、日本でも方まと見られないようなスケールの絶景である。また道路際にはプラタナスの並樹の植えた処もあり、日本のかずらの木、子供時代に小学校の庭に植えてあったのを思い出す。

この崖道の途中に土産物を売る店が只一軒ある。そこでも高く、はるか千メートルも下方の溪谷に奔水は岩を咬み、水煙を揚げてしる、日本でも方まと見られないようなスケールの絶景である。また道路際にはプラタナスの並樹の植えた処もあり、日本のかずらの木、子供時代に小学校の庭に植えてあったのを思い出す。

バスが坂を降り切ると多くの字型になつた橋がある。かなりの速力でも楽に渡れる様に設計されていろう。橋を渡るとまた坂を登ぼる。独逸人の設計らしいと考え乍ら、バスはまた登りはじめる。次の地點はカシアスドスールの町である。今朝出発したラーゼスの町のよう大きさ町であるとのことだ。坂段はサンバウロより確かに安価である。バス加重くなる程重い入れる。

死亡通知並に会葬御禮

母、勝部八千代（六十四歳）儀、三十日程前より健康を害し、入院加療につとめて居りましたが、憂生叶わず、去る十一月二十日午前二時遂に長逝仕りました。
依て翌二十一日午後五時中央一区の自宅出棺、バス停墓地に埋葬いたしました。

此の儀生前御交誼を賜わりました皆様へ謹告申し上げます、尚葬儀に際しましては御多忙中遠路の処々御会葬下されその上御丁重なる御香料並に花輪等を御恵供賜わり、御芳情誠にありがとうございました。御心より厚く御礼申上げます。
実は一々御廻礼に御伺い致し拝眉の上御礼申上げねばなりませんが、取込中その意を得ませず、甚だ勝手乍ら略儀紙上を以つて御礼御挨拶に代えさせて戴きます。

一九七五年十一月二十二日

喪主 長男

妻 長女

夫 次男

妻 三女

外

坂 箱 遺 勝 ツ 捧 ツ 勝 ツ 捧 ツ 勝

族 部 部 起 部

神 墓

一秀 春 正 大 以 キ 真

ヨ

実 栄 同 子 代 忠 學 子 コ 光

タクマリチンカ
親戚代表

友人代表

プラタク製糸株式会社 様
バス停 中央第一区 様
バス停連合佛教婦人会 様
会葬者御 一同様

1975年10月分バストスの気温と降雨量										測候部
項目	日	気温 °C	湿計 °C	湿度 %	最高気温	最低気温	降水量 mm.	風向	天候	雲量
	1	28.0	25.0	74	28.0	20.0	0.0	E	○	7
	2	29.0	26.0	75	30.0			N	○	5
	3	30.0	25.0	61	33.0	20.0		N	○	3
	4	22.0	20.0	80	33.0	19.0	24.9	N	○	7
	5	23.0	22.0	90	25.0	19.0	19.5	E	○	10
	6	25.0	23.0	81	25.0	18.0	15.5	E	○	8
	7	28.0	25.0	74	29.0	18.0		E	○	2
	8	25.0	22.0	73	32.0	18.0	25.0	W	○	5
	9	26.0	23.0	73	28.0	17.0		E	○	
	10	28.0	24.0	67	31.5	17.0		S	○	
	11	19.0	18.0	89	32.0	18.0	1.5	E	○	10
	12	20.0	19.0	89	30.0	16.0	12.0	N	○	
	13	25.0	20.0	58	26.5	14.0		N	○	
	14	26.0	24.0	82	30.0	18.0	3.0	N	○	7
	15	24.0	22.0	81	26.5	15.0	0.5	E	○	
	16	30.0	25.0	61	30.0	13.0		E	○	4
	17	18.0	18.0	100	33.0	17.0	19.0	E	○	10
	18	21.0	21.0	100	30.0	17.0	33.0	N	○	10
	19	24.0	21.0	73	24.0	17.0	2.0	W	○	8
	20	26.0	22.0	66	28.0	17.0		W	○	
	21	24.0	18.0	50	27.0	9.0		S	○	
	22	28.0	20.0	42	27.0	11.0		N	○	
	23	28.0	21.0	47	30.0	10.0		N	○	
	24	28.0	20.0	42	32.0	15.0		E	○	
	25	30.0	22.0	44	34.0	17.0		E	○	
	26	30.0	23.0	49	34.0	17.0		N	○	
	27	30.0	24.0	55	34.5	17.0		N	○	
	28	32.0	24.0	45	34.0	18.0		E	○	
	29	34.0	25.0	42	36.5	19.0		N	○	
	30	23.0	21.0	80	37.0	20.0	4.5	E	○	7
	31	26.0	24.0	82	26.0	20.0	19.1	W	○	5
	合計	810.0	687.0	212.5	936.5	522.0	180.2			
	平均	26.1	22.1	6.8	30.2	16.8	5.8			

名作映画鑑賞のしおり（芸術祭参加作品）
東宝作品 **亡き王**
郷 ナシメカンハ 番屋 宿舎
十二月七日・八日・シネバストスにて上映

（三回）

「一また天草へおいでなはることがあんなさつたら、こげんが汚なところじばつて、さとこの家に来てくれなはり。うちは、死ぬまで奥さんを忘れはせんばい！」

間附子は、おサキさんはやはり、意識的に隠人を欺むこうとしたのではないか。誰も節気を入れた頃をわたり、坂を登るとおサキさんの家だ。草下島へはいり、崎津に着いた。一野だけ生き残りのからゆきさんの家へ住み込んで、おサキさんからすべてを訊きとるべく、小学三年になつた娘美々を夫に頼んだ朋子に再び九州へ旅立つた。

朋子は九州に着くと、天草五橋をバスで天草下島へはいり、崎津に着いた。一野だけあつて、おサキさんはその羽度がひときわ低く、昔話に聞く狐狸の婆家のような気がした。家中へ鳴き声を挙げ、立ちすくんでいる朋子に、おかあさん！」おサキさんは「おお」というふるつて坐つてくれない百足の巣の畳に坐つた朋子、自分の嫁がこんなあいに、此処へ来てくれたと、未だ見ぬ嫁を恋い、朋子を「夜道なのに、ようここが分つたな。さあ、隣人に嫁だという返事を生んでしまったのだ早うあがれ、あがれ！」とうながした。河内の中へ思つた。おサキさんは「どうしてまた来たか？」と聞かなかつた。その日も半日ほどおサキさんの家で過したのであつた。おサキさんは「どうしてまた来たか？」とも訊かなかつた。朋子は、彼女が確かにからゆきさんであつたの話を聞いた。この話がこの映画の主体をなすことなどを突き止めることができた。そのまま帰京したのであつた。

「お、母さんは、サトという名でな、同

朋子は、おサキさんは朋子に何一つ訊かず、それからまづたのだ。おサキさんは朋子に何一つ訊かず、それからまづたのだ。おサキさんは朋子の同棲かげしもの干物を三枚買つておサキさんの家を辞して宮野の宿に一夜を送つた朋子は、翌朝再び巍といつこ座敷によつた。おサキさんは朋子に何一つ訊かず、それからまづたのだ。

じ付の川島ちう家から嫁入つて来たもんで、あんまり優しいかおなごではなかつたな。一実のおつ母さんをそげなふうに言うのは悪かが、嘘じやなかつだけん、嘘忍してもらつよりほかなかじやろう。

田畠があつてさる暮しかねることあると、夫婦しての日傭取り暮しじやけん、きざきつか二つあつたろう。なにしろ、兄さんの普那象、婦のヨシ、それにうちと、子ども三人おつたけんねえ。それでお父さんのが病気になつて死んでしまつと、もうどうにもこうにもやつこいけん。これまで住んどつた太か家も、とうとう売つてしもうたと、家を壊つてしまえば住む所はなかが、お母さんの死さんがさつう姑恩いの人でな、売つた家のじき近くにみんなが家建てて、そこへうちら一家を入れてくれた。置が四枚敷けるか、どうかの小まんか家でな、四つ五つのうちにはどうしてその小まんか家に移るなうんのか分らんもんじやけん「おつ母さん、おサキの家さに帰ろい」泣やつて、みんなをほとほと困らせたもんじやつと」

それからお母さんは前よりひどか日傭取り仕事に藉は出して、なつか十になつた兄さんは口減になるちゅうて百姓家へ守奉公に出で効いたが、それでもうちの暮しはしつこう樂になつてくれん。朝かう水ばかり飲んでおつて、晝になつても、唐芋のしつぽひとすじ口にはいらんこともあつた。おとなにたもんで、弟後家のおつ母さんに、ちようどよかげんあとに連れーということになつたわけたい。

おつ母さんが徳松伯父さんとこれ縁ごに行つたがうちう三人の子どもはいつしょに行かんで、元の小まんか家で、うちうだけで暮らすことに決めたたい。子どみ心に、うちう三人を捨ててよそへ嫁ごに行つてしまおつ母さんなんざ、もう、うちうのおつ母さんじやなかーと目に涙ばいつぱい潤めて思つたこつはおぼえとる。

こうした苦しい生活がおサキたち近所の娘う三人が人買ひに三百円の身の代金でボルネオへ娼婦として賣られて行くことになつた。

「兄さんが知らせたつやう、誰かほかから聞きこうたとかは知らんか、うちが外国さん行くとば知つて天主堂の下から小まんか舟に乗つて、高浜まで行つ、久ぶりにおつ母さんがやつこぎた。そしてな、うたんじや。うちのわつかさんは乗物にはてんでだめちに新うしい着物一枚こしらえてくれたと。嬉しか

タタル年未年始の贈答品
珍らしい物が続々入荷中です。
入学・卒業・進学祝いのアレンジテは
是非当店でお送り下さい

NOSSA RELOJOARIA

TAKAMI SHIBATA Rua Ad. Barros, 213, Fone 154

**時計、紳士淑女学生用
小型電子計算機各種
グラバドルヌテレオ
ガスライタ各種 電気ひげそり・ミニリジ
レロージョ アリア タカミ**

柴田時計店

電話一五四番

あとで、うちが南洋から中良りしたときおつ母さんが嫁に行くといつ詣が起つた。なんでも、お父さんのすぐ上の兄さん(おつ母さん)の徳松伯父さんの伴合が死なしたもんで、弟後家のおつ母さんに、ちようどよかげんあとに連れーということになつたわけたい。

あとで、うちが南洋から中良りしたときおつ母さんは嫁に行くといつ詣が起つた。なんでも、お父さんのすぐ上の兄さん(おつ母さん)の徳松伯父さんの伴合が死なしたもんで、弟後家のおつ母さんに、ちようどよかげんあとに連れーということになつたわけたい。

おつ母さんが徳松伯父さんとこれ縁ごに行つたがうちう三人の子どもはいつしょに行かんで、元の小まんか家で、うちうだけで暮らすことに決めたたい。子どみ心に、うちう三人を捨ててよそへ嫁ごに行つてしまおつ母さんなんざ、もう、うちうのおつ母さんじやなかーと目に涙ばいつぱい潤めて思つたこつはおぼえとる。

こうした苦しい生活がおサキたち近所の娘う三人が人買ひに三百円の身の代金でボルネオへ娼婦として賣られて行くことになつた。

「兄さんが知らせたつやう、誰かほかから聞きこうたとかは知らんか、うちが外国さん行くとば知つて天主堂の下から小まんか舟に乗つて、高浜まで行つ、久ぶりにおつ母さんがやつこぎた。そしてな、うたんじや。うちのわつかさんは乗物にはてんでだめちに新うしい着物一枚こしらえてくれたと。嬉しか

なお人で、なかでも舟は特別だめだなあ、つづく・

二世の見た日本

梶山茂平(双樹)

8

一、戦争の痛手から立ち上った国とは思えない程の繁栄振り。

二、物資は豊富、金は豊かで、物は金で自由に買えるものという安逸な思想が支配して、物資文明の極に達していると思う。

三、アメリカ依存で今日を築いた日本国民は、自主性というものを失つた様だ。言葉すら國語を卑下し、日常会話の中に英語が氾濫しているのは残念なことだ。

四、日本の学生は温室育ち、経済繁榮の落し子的存続で、寧ろ可愛相だ。女子大生など何の目的で勉強しているのか、目的を持たない。目的を持たない学生には希望がない。これは男子学生にも云えることで、危険思想に触れる機会を与えないか。

もう少し自主性を持たせる教育が必要ではないだろうか。どの県アメリカの学生や、ブラジルの学生は憲志表示がはつきりしていて、實に頗るらしい。

五、見るに耐えないような映像を奈の間のテレビで見て、いる日本人の精神文化の程度が疑わしい。平気で送映しているテレビ会社や、文部省の良識はいったい何処にあるのだろう。

六、若い世代の無意識的言動の中にも将来共産化する恐れはないだろつか。

何分期間も短いので、外れている点が多くあると思います。諸賢の良識に訴えて、判断を願います。

(了)

長野県人会だより 第四十一号より

“みみずの養殖”十月六日

南佐久郡川上村農協でみみずの養殖をやつている。組合の説によれば、みみずの糞は自然土に比し窒素五倍、磷酸七倍、カリ十一倍を含んでおり立派な肥料だという。家庭園芸や盆栽づくりに需要があり農協では、ピニール袋につめて「純正みみずの糞粒」と太田まさよさん(一〇三歳)は十四日老衰のために死して走つてしる。

「カモシカ」に大弱り

(九月二十九日)

一九七五年十一月一日発行分より

御禮

恒例のパウリスタ線と聖市の大

対抗将棋大会

を去る十一月十五日、十六日の二日間当バストス市、宇佐美食堂で開催、盛大裡に終了。

パウリスタ軍百四点、聖市軍、九十四点で、パウリスタ軍優勝。

其の節、

板垣薬局様
鶴義次様

パン市武田の親父様から特別の御援助を頃き、有難く御礼申上げます。

バストス将棋俱楽部

生活安定に備えて栗樹園造成

栗樹園成功の秘訣は苗木の良品種を

優秀な苗木は農務省公認の

FLORA TM BASTOS
T.MORIMOTO & FILHOS LTDA.
Rua Duque de Caxias 524 Fone 29
C.P.171
セツソンをお送り下さい

セツソンを巡回しておりますから、参上の節はよろしく願います。

栗樹の外花木苗、庭木、植林用椿、ツツジ、その他花木一切。

バストス森元苗木本舗

(九月二十九日)

カモシカによる造林の被害が急増しているが、相手は特別天然記念物で、また県獣でもあり、問題を

県会にまで持ち出しが決の手はなく大弱りして、だとカモシカの方が特別記念物だから殺されっこないと安心して出て来るから困つたものだ」答弁をござしかねがなかつた。

◎県下の長寿者(十月十六日)伊那郡宮田村の、太田まさよさん(一〇三歳)は十四日老衰のために死した。

ブラジル最初の足跡を印した人達

42

故 鈴木南樹翁の遺著から

ること二年にして渡航したのである。三人の子を生んだが、それは何れも男で、二男武夫、三男文夫、四男富士男これである。子供たちの名にも山県の心持ちが表れることがある。

「俺が日本に居たなら、清七郎輩に負を取らんかなかつた」と思ふと、横浜の埠頭に繋いたその頃を維持したかった。恐らく彼は頑張り得る最後としては小さな船でなかつた二千噸の自分の持船の一線まで歯を喰いしばつて持つこたえたのである姿が、眼底にちらちらした。時々日本の——東京築う。此の誰にも云い得ない彼一人のみ解る心情に對地に本店を移した頃の全盛時代に、二頭馬車を乗りし、小利口な第三者から見れば、残りは全く馬鹿々廻わした夢を見た。

「あの頃はアムハラバも二頭馬車であつた。」

紫の夜を齧たアムハラバの姿が、夢ともうつつともなく彼の頭を悩ました。

「この山県ち年をとつたなアー。」何處か心の片隅でこんな声をきくと少々として我にかえるのが例であつた。遂に彼は日本行きを決心した。

「一つ船を一隻貰つて来る」というのである。

「罪人も十年経てば免役になる。俺の破産宣告位はもう遠の昔に免役になつてしまふだ」こう云つて見送りの人達に笑つた。彼は清七の資本に多大の希望を繋いで、日本に帰つて行つたのは大正九年であつたと思う。

しかし日本の海運界にも、もつそろそろ秋風が吹いていた。どんなばら船でもよいかと、清七郎にも、こま子の嫁柱井定之助にも当つてみたがものにならなかつた。彼は失望して間もなく、ブラジルへ戻つて来た。恐らく彼の懷中には散貨を払つた残りがほんの僅かに過ぎなかつたであろう。私は彼が日本から船を持つてくることが出来なかつたことに對し、心から同情を表すると共に、遺憾の念に堪えない。何故だれば彼がブラジルへ来て頭に浮べた色々な事業の内、此の汽船を動かすといつことが最も彼にふさわしい仕事であつたからである。若し彼が二、三千噸位のものでもよいから、一隻の船を引つ張つて來ることが出来たならば、或は今日の「*Novo Rio Grande*」と云うふうな驕らしい廣告を新聞紙上に発見し得たばかりでなく、在留民にとつても、彼に依つてわがコロニアを代表するの誇りを得たであろう。

山県は長男操を生んだ最初の夫人あや子と別れて只一人渡航したのであつたが、一萬哩外の外國にあって独身生活は淋しかろうという一族の怨やりで、送つてよこしたのが現夫人の信子で、山県より遅る

第二世である子供たち段々大きくなつて行くにも拘らず、其の教育費にも困る位に彼の經濟が行詰つていた。彼の根城として買つたマカウの農場を手離さなければならなかつたのも、みな三人の子の教育も二千万円の船成金と称せられた。山県の胸はむず貫を支出する爲めであつた。まし、サウーバ島が横行してもよい。作物が何一つ出来なくとも支障はない。ただかえつて、彼に一種の共鳴と、涙ぐましいものを感じずにはいられない。山県の日本から戻つてからの四、五年間は一生の内最も淋しい時代であったと思われる。

つづく

住宅譲ります

ルア・マレシャル

フロリアーノ三五八番地

宅地面積一十八分半×四十尺

位置リ新南米銀行の後方
住宅として最良の場所

シチオでお住いの方でお子さんを通学させている方は、一軒を宿舎として、あとの三軒を賣家とすれば、その日から収入があがります。

お値段は十五万クルセイロス

御希望者は左記へ御来車下さい

委細面談の上

VENDE-SE CASA

沖山まで

サウーテ区

